

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

設備ニ關スル調査	
一、製鐵鋼設備ノ内容明細書	
各設備ノ建設時期、實際作業年數、現在使用ノ有無、休業中ノモノハ休止ノ時期、中古品ヲ以テ建設シタルモノハ其前經歷ヲ必不明記スルコト	
(イ) 製銑設備	
高爐	内容積 (立方米)
捲揚裝置	基數
爐頂裝置	型式、動力 (種類)、馬力
鑄床	型式
熱風爐 (煙突ヲ含ム)	面積、建物ノ高さ、起重機ノ有無
除塵器及瓦斯清淨裝置	型式、加熱面積、基數
同上建物	型式、基數、製造者
熱風管及瓦斯管一式	構造 (木骨、鐵骨、煉瓦造等ノ別)、面積、延長

日本標準規格 B 5 (182 × 257mm)

日本製鐵株式會社

送風機	型式、能力（最大送風能力、最大壓力）、馬力、基數、製造者
同上建物	構造、面積、高、起重機ノ數
送風管一式	内徑、延長
鑛石庫	型式、容量（幅、長）附屬設備
燒鑛設備	型式、能力、基數
燒結設備	型式、能力、基數、製造者
同上建物	構造、面積
碎鑛設備	型式、能力、基數、製造者
同上建物	構造、面積
製銑工場專用運輸設備	型式、能力
（鑛石類及骸炭）	
軌道ノ場合ハ其延長、機關車數、貨車數等索道又ハコムベヤーノ場合ハ其延長等ニ付キ説明ヲ加フルコト	

日本標準規格 B 5 (182×257mm)

日本製鐵株式會社

日本製鐵株式會社

鑄滓處理設備

廢棄ニ關スル設備及方法（前項ニ準ス）

副產物回收ニ關スル設備、能力及規模

ノ説明（建物アル場合ハ其構造及面積）

瓦斯槽（高爐瓦斯用）及

附屬裝置

型式、容量、基數

熔銑鍋及台車

型式、數、容量（鍋）

0₂

其他製銑工場附屬設備ニシテ特ニ重要ナリト認メラルモノアル

場合ハ大体前記ニ準シテ型式、能力、馬力、動力（種類）、容量

基數、製造者名等ヲ示スコト又重要ナル建物ニ付テハ構造、面積

幅、長）高等ヲ示スコト

(イ) 製鋼設備

平爐 爐床面積（幅、長）、基數

裝入機

型式、數、製造者、裝入箱容量

同補助起重機

型式、數

同上建物（造塊工場ヲ含ム）	構造、面積（幅、長）高
造塊用起重機	能力、製造者、スパン
造塊ビット	構造、面積
平爐用瓦斯發生爐	型式、内徑、基數
同上建物	構造、面積（幅、長）
同上給炭設備	型式、圖面
同上送風機	型式、能力、基數、製造者
同上瓦斯道（管）	構造、内徑、延長
煙突	構造、高、内徑（平均）
餘熱ボイラー	型式、製造者、加熱面積、基數
鑄型	數、一個ノ重量
装入箱	數
鑄鍋	數
石灰窯	數、能力

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B 5 (182×257mm)

苦 灰 窯

數、能力

原料ヤード一式

規模ニ關スル説明

(10) 10 其他重要ナル設備、建物ニ付テハ製銑工場ノ場合ニ準ス

(10) 壓延工場

分塊ロール、各種壓延ロール工場別ニ左記要項

ロール機 (一組單位)

型式、能力、製造者

同上原動機

型式、馬力、動力ノ種類、製造者

テーパー

型式

製品冷却床

型式、製造者

起重機

能力、スパン、製造者、數

同上建物

構造、面積

切斷機

型式、能力 (處理シ得ル最大寸法)

加熱爐

型式 (蓄熱式其他) 加熱方式、爐床 (幅、長)、數

燒鈍爐

(加熱爐ニ準ス)

X
(二)

瓦斯發生爐	(製鋼工場ノ記載例ニ準ス)
其他重要ナル設備、建物ニ付テハ製銑工場ノ場合ト同斷	製銑工場ノ場合ト同斷
貯炭場	規模ニ關スル説明
洗炭設備	型式、能力
脫水槽及貯藏裝置	型式、規模ノ説明
骸炭爐	型式、容量、高、幅、一聯ノ基數
煙突	構造、高、内徑(平均)
押出機	型式、製造者
コークガイド及ドーアマシン	型式、製造者
消火裝置一式	型式及規模ノ説明
排瓦斯裝置一式	規模ノ説明(主要ナル機械ニハ製造者名附記ノコト)
其他重要ナル設備、建物ニ付テハ製銑工場ノ場合ト同斷	

X

(ホ) 骸炭副産物工場

ベンゾール工場

硫安工場

タール蒸餾工場

硫酸工場

規模ノ明細説明書（建物ヲ含ム）

其他重要ナル設備、建物ニ付テハ製銑工場ノ場合ト同斷

(ハ)

附帶設備

左記各項ノ規模ノ明細説明書

特ニ

發電機 型式、能力、製造者、基數

同上用汽罐 型式、能力、基數

(一) 動力設備

汽罐 型式、能力、基數

水壓用唧筒類 型式、能力、基數

動力輸送、其他附屬設備ノ説明書

日本製鐵株式會社

日本製鐵株式會社

(一) 給排水設備

主要機械、設備ニ付テハ特ニ其構造、型式、能力
製造者、基數等ヲ列記スルベシ

(二) 工作設備

(三) 運輸設備 (構内)

(四) 研究設備

(五) 倉庫及置場 (原料、材料及製品ノ置場ヲ含ム)

(六) 雜設備 (事務所、社宅、照明、電話、暖房、通風等ヲ含ム)

ニ敷地面積及其狀態ヲ明示スヘキ圖面

注意 (一) 面積ニ付テハ工場敷地、荷捌所、置場、土木用地 (水道其

他) 住宅地、未使用地等ニ區分記入ノヤト

(二) 圖面ハ敷地ノ高低、周圍トノ關係ヲ明示スルモノタルコト

三、借地權及埋立權

面積、年限、賃借料及右ニ附隨スル權利、義務關係ヲ明示スルコト

日本製鐵株式會社

四、岸壁、棧橋及荷揚設備

岸壁、棧橋ノ仕様（構造、延長其他）水深（但測定方法附記^{セツシキ}）荷揚設備ハ岸壁トノ關係ヲ^{ニハ}記シ其型式、能力並基數等ヲ記入シ規模^{ニハ}ヲ説明ヲナスコト

五、生産品ノ主要ナル仕向市場及仕向數量ノ割合

生産品ハ銑、鋼材及副產物ニ區分シ昭和八、九、十年平均ヲ記入スル

コト

六、製鐵鋼所ヨリ各市場マデノ各種生産品ノ運賃

前項各生産品ノ各市場マデノ運賃（河岸着マデ）昭和八、九、十年平均

製鉄工場

生産條件ニ關スル調査

一、昭和十年中生産總數（各爐別）

二、原料

(イ) 鐵 礦

昭和十年中各種鐵礦ノ配合割合、但シ各鐵礦ニ付テハ其ノ產地種類、成分（鐵、滿俺、硅酸）ヲ附記スルコト

(ロ) 滿俺鐵 產地、成分

(ハ) 石灰石 產地、成分

(ニ) 骸 炭 原料炭ノ產地、成分（灰分）及配合割合及骸炭ノ灰分

(ホ) 其ノ他 種類、產地、成分

三、原料價格（最近二決算期間ノ平均）

前項各種原料ノ單價（鐵石、石炭ハ產地別）但シ岸壁着若ハ最寄

日本製鐵株式會社

停車場着値記入ノコト又直接爐側ニ積卸サルル場合其ノ旨附記ノ

製鋼工場

昭和十年中生産應數

硬鋼	軟鋼	坭鋼塊	坭鋼塊
應	應	應	應

三原料(一)銑鐵屑鐵ノ配合割合

(二)各種銑鐵(製造所別)成分及配合割合

(三)冷銑熔銑併用ノ場合ハ其ノ割合

(四)フエロマンガソMN品位

(五)燃料、種類、產地

(六)其ノ他(石灰、螢石等)種類、產地

日本製鐵株式會社

歴延工場

✓ 三、原料價格（最近二決算期間ノ平均）
 前項各種原料ノ單價（銑鐵ハ製造所別）但シ岸壁着若ハ最寄停車
 場着値記入ノコト又直接爐側ニ積卸サルル場合ハ其ノ旨附記ノコ
 ト

一、昭和十年中生産總數（種別、寸法別）（本項ハ報告ニ及バズ）
 二、原料（鋼材別）

鋼塊ノ單重

鋼片ノ寸法（斷面及單重）

燃料種別產地

三、原料價格（最近二決算期間ノ平均）

右各種原料ノ單價（鋼塊又ハ鋼片ハ購入スル場合ニ限ル）但シ岸
 壁着若ハ最寄停車場着値記入ノコト、又直接爐側（工場）ニ積卸
 サルル場合ハ其ノ旨附記ノコト

労働消費（昭和十年一月～十二月）			
平均一日使 用労働者数	平均一日 労働時間	作業 日数	賃銀總支拂高 （労働者實收入）
製鉄工場及全副産物工場			
骸炭工場及全副産物工場			
製鋼工場			
壓延工場			
工作工場			
運輸設備（前記四工場ニ直屬スル運輸關係ヲ除ク）			
動力			
附帶設備			
又ハ工場			
給水			
倉庫及置場			
其ノ他			

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B 5 (182×257mm)

社債及借入金ニ關スル調査

日本製鐵株式會社

一、社債

- (イ) 最近期末ニ於ケル社債總額
- (ロ) 各口別起債ノ目的及年月
- (ハ) 各口別利子及償還方法
- (ニ) 各口別利拂償還ノ狀況

二、借入金

- (イ) 最近期末ニ於ケル借入金總額
- (ロ) 各口別借入ノ目的及年月
- (ハ) 各口別借入ノ相手方、利息及返還ノ方法
- (ニ) 各口別利拂及返還ノ狀況